



奈良県感染症情報

平成 29 年 第 16 週(4 月 17 日～ 4 月 23 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

❖ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ❖

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	6.18	(5.12)	↑	↗	↑	↗↗
2	A群溶連菌咽頭炎	2.21	(1.79)	→	↗	→	↓
3	インフルエンザ	1.13	(2.07)	↓	↓	↓	↓
4	咽頭結膜熱	0.91	(0.68)	↑	↑	↑	↗↗
5	RS ウイルス感染症	0.82	(1.06)	→	→	↗	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↗↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

❖ 県内概況 ❖

感染性胃腸炎が増加しています。ロタウイルスによる感染性胃腸炎の流行が続いているようです。ロタウイルスは、1～2歳児を中心に流行するウイルスですが、保健研究センターの検査では、これまでより、年長の3～10歳からの検出も多くなっています。排便後や食事の前の手洗いを心がけましょう。

咽頭結膜熱(プール熱)が徐々に増加しています。発熱、結膜炎、咽頭炎が主な症状です。ワクチンはありません。例年これから6月に向けて徐々に増加します。飛沫感染、接触感染などで拡がります。タオルの共用は避け、基本的な感染予防対策(手洗い・うがい)を心がけましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

花粉症がらみの風邪や副鼻腔炎や喘息はよくみられますが、それ以外の感染症は多くありません。熱が持続し鼻汁と咳の保育園の幼児にRSウイルスやヒトメタニューモウイルス陽性例があります。ロタウイルス陽性の幼児もみられますが、ロタウイルスワクチン接種が普及しているので左程の流行にはならないようです。インフルエンザは局地的な流行がまだみられ、A型もB型もあります。



中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外気温の変動により感冒症状例が増加。
インフルエンザの散発が続き、A型 B型双方が見られる。
感染性胃腸炎の流行もありロタウイルス陽性もある。
咳嗽例が乳児に多く、hMV陽性例もあった。
他に流行性耳下腺炎がみられる。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザはほとんどみられなくなった。
胃腸炎は増加、ノロウイルスの家族内感染も数件あり。ロタウイルス胃腸炎もみられたが、比較的軽症に経過した。
アデノウイルス咽頭炎が多く、咽頭結膜熱発症し、高熱・食欲不振・熱性けいれん併発例もあった。
溶連菌感染症も依然多くみられている。

**Dengue熱の感染もと
 ヒトスジシマカの
 発生源を叩け!**



次回の週報(第17週)は、平成29年5月9日(火)午後発行いたします。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 16 週 4 月 17 日 ~ 23 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	11	10	2	3		
インフルエンザ	61 (1.13)	15 (1.07)	14 (1.00)	18 (1.64)	11 (1.10)		3 (1.00)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	28 (0.82)	3 (0.33)	5 (0.56)		20 (3.33)			
咽頭結膜熱	31 (0.91)	4 (0.44)	10 (1.11)	6 (0.86)	8 (1.33)		3 (1.50)	
A群溶連菌咽頭炎	75 (2.21)	11 (1.22)	22 (2.44)	7 (1.00)	32 (5.33)		3 (1.50)	
感染性胃腸炎	210 (6.18)	33 (3.67)	60 (6.67)	37 (5.29)	67 (11.17)	10 (10.00)	3 (1.50)	
水痘	6 (0.18)	2 (0.22)	1 (0.11)	1 (0.14)	2 (0.33)			
手足口病	5 (0.15)	2 (0.22)	3 (0.33)					
伝染性紅斑	4 (0.12)		1 (0.11)		3 (0.50)			
突発性発しん	22 (0.65)	7 (0.78)	3 (0.33)	4 (0.57)	8 (1.33)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	1 (0.03)		1 (0.11)					
流行性耳下腺炎	22 (0.65)		10 (1.11)	5 (0.71)	4 (0.67)	2 (2.00)	1 (0.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.20)		1 (0.33)		1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)				
無菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)				
マイコプラズマ肺炎	4 (0.67)			1 (1.00)	2 (2.00)		1 (1.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	6 (1.00)		3 (1.50)		3 (3.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核8件(奈良市3*、郡山2、中和3)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	梅毒1件(郡山1) 風しん1件(奈良市1)

* 13週報告分1件、15週報告分1件 を含んでいます。

❖ 第 16 週のトピックス ❖

IDWR 2017年第14号<注目すべき感染症>麻しん 2017年第1~14週

<http://www.niid.go.jp/niid/ja/id/656-disease-based/ma/measles/idsc/idwr-topic/7235-idwrc-1714.html>

食中毒の発生について(消費・生活安全課)

<http://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=46836>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1	1	3	1	2		2	2	1	6	1	3	5	1	1	3			33	5187
	女		1	1		3	2		1	1	5		3	1	2	2	3				2	28	4930
RSウイルス感染症	男		4	7	3																	14	216
	女		3	6	5																	14	201
咽頭結膜熱	男		1	3		1	4	2				2		1								14	132
	女		2	7	3	1	1	3														17	120
A群溶連菌咽頭炎	男			5	3	8	6	3	3		6	1	7									42	571
	女			3	4	9	4	2	2	3	2	1	2		1							33	509
感染性胃腸炎	男	1	8	25	16	12	13	9	3	4	4	2	3	2	5							107	1013
	女	1	6	22	12	15	7	8	3	6	5		3	1	14							103	873
水痘	男			1		2					1											4	54
	女												2									2	66
手足口病	男					2	1															3	37
	女			1		1																2	39
伝染性紅斑	男							1		2												3	13
	女												1									1	14
突発性発しん	男		3	11	1																	15	120
	女		2	4	1																	7	107
百日咳	男																						
	女																						1
ヘルパンギーナ	男																					1	7
	女			1																			9
流行性耳下腺炎	男			1			2	1	1		1	2										8	238
	女			1		1	4	3		2	2	1										14	228
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																2					2	31
	女																						38
細菌性髄膜炎	男		1																			1	2
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																1					1	6
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男		1			1																2	34
	女			2																		2	27
クラミジア肺炎	男																						
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		5																			5	19
	女		1																			1	15

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均

